

公 式 試 合 記 録



公益社団法人

日本ホッケー協会

令和6年度 第56回全国高等学校選抜ホッケー大会

試合番号	試合日	開始時間	種別/プール/回戦	試合会場
②①	2024年12月24日	09:30	女子/準決勝	川崎重工ホッケースタジアムA

チーム名 福井県立丹生高等学校	3	1 1 0 1	1 Q 2 Q 3 Q 4 Q	0 0 0 0	0	チーム名 滋賀県立伊吹高等学校
--------------------	---	------------------	--------------------------	------------------	---	--------------------

時間	背番号	氏 名 (GK/C)	G	Y	R
レ	1	松島 奈沙 GK			
レ	2	才木 優芽			
レ	3	増田 菜々華			
レ	4	川口 真桜			
レ	5	長谷川 優愛			
58	6	井美 まひる			
レ	7	青木 心優			
レ	8	金子 七海 C			
レ	9	手塚 怜香			
59	10	大藏 いろは			
46	11	清水 美咲			
レ	12	関 日菜乃			
59	13	墓丸谷 心咲 GK			
レ	14	藤井 音々			
レ	15	吉田 来夢			
23	16	森川 花			
59	17	寺坂 若菜			
	18	野路 結南 GK			
コーチ		小林葉月			

時間	背番号	氏 名 (GK/C)	G	Y	R
	1	住友 千紘 GK			
16	2	伊富貴 夏実			
レ	3	北川 芽季			
レ	4	北村 れこ			
レ	5	宮元 緋未 C			
	6	北川 楓			
レ	7	田中 心那			
レ	8	北村 凜			
21	9	寺寫 南瑠			
	10	宮川 真衣			
レ	11	安藤 日彩			
レ	12	沖田 乃々花			
レ	13	谷口 真琴			
レ	14	堀江 雅			
	15	森 友愛			
レ	16	清水 琴帆 GK			
23	17	文室 志織			
レ	18	山本 鈴菜			
コーチ		高森 広治			

監 督 吉田能克
アンパイア 鷲尾 尚子
スコアリング ジャッジ 菊谷 和代
T O 中野 典子

監 督 椿 裕規
アンパイア 笠井 千花子
タイミング ジャッジ 石井 望仁
リザーブ アンパイア 澤田 未梨美

得点 【種類：FG = フィールドゴール、PC = ペナルティコーナー、PS = ペナルティストローク】														
チーム	時間	No.	種類	得点			チーム	時間	No.	種類	得点			
丹生	2	9	FG	1	-	0								
丹生	19	8	PS	2	-	0								
丹生	53	14	FG	3	-	0								

特記事項： サゼスションアンパイア：細川祐司、尾木典隆

日本ホッケー協会

日本ホッケー協会

チーム名	福井県立丹生高等学校	3	1	1	Q	0	0	チーム名	滋賀県立伊吹高等学校
			1	2	Q	0			
			0	3	Q	0			
			1	4	Q	0			

時間	背番号	氏 名 (GK/C)	G	Y	R
	1	住友 千紘 GK			
16	2	伊富貴 夏実			
レ	3	北川 芽季			
レ	4	北村 れこ			
レ	5	宮元 緋未 C			
	6	北川 楓			
レ	7	田中 心那			
レ	8	北村 凜			
21	9	寺嶋 南瑠			
	10	宮川 真衣			
レ	11	安藤 日彩			
レ	12	沖田 乃々花			
レ	13	谷口 真琴			
レ	14	堀江 雅			
	15	森 友愛			
レ	16	清水 琴帆 GK			
23	17	文室 志織			
レ	18	山本 鈴菜			
コーチ		高森 広治			

監督 榎 裕規
アンパイア 笠井 千花子
タイミング ジャッジ 石井 望仁
リザーブ アンパイア 澤田 未梨美

[illegible]

戦 評：

第1Q、伊吹のセンターパスにより試合が開始された。開始早々、丹生の猛攻が始まる。2分、丹生#9手塚が左サイドからドリブルで突破し、リバースヒットシュートを決め、先制点を挙げる。伊吹もパスを繋ぎ攻め込むが、丹生の堅い守備によりサークルに侵入することができない。13分、丹生がPCを獲得するも、枠を捉えきることができず、1-0で第1Qが終了。第2Qが開始され、19分、丹生がPCを獲得、伊吹が粘り強い守備を見せるが、PSとなり、丹生#8金子が右下段に決め、追加点を挙げる。追いつきたい伊吹は、サイドから攻め込むもシュートを打つことができない。残り10秒、丹生#4川口がシュートを放つも得点には至らず、2-0で前半戦が終了。第3Qが開始され、31分、伊吹がPCを獲得、伊吹#5宮本がヒットシュートを打つも、丹生GK#1松島がセーブするが、再度PCとなる。伊吹#18山本がフリックシュートで得点を狙うも、決めきることができない。37分、丹生がPCを獲得するが、得点には至らない。伊吹#18山本が中央からドリブルで突破を試みるも、丹生の守備に阻まれる。その後も伊吹が攻め込むがチャンスを作ることができず、2-0のまま第3Qが終了。第4Qが開始され、53分、丹生#4川口が左サイドからドリブルで突破し、出したパスが丹生#14藤井に繋がり、プッシュシュートで中央下段に決まる。53分、伊吹がPCを獲得、シュートを放つも丹生の守備陣に阻まれる。54分、再度伊吹がPCを獲得するもゴールの枠を捉えることができない。試合終了間際、伊吹が怒涛の攻撃を仕掛けるも、得点には至らず、3-0で丹生が勝利し、明日行われる決勝に駒を進めた。